

虹色の谷から 南川つうしん

第 20 号
発行 2009.8.16
南川福祉学園
小浜市深谷 10-1-4
☎ 0770-58-0408



七月十六日、浜田さん、八原さん、福井さん、林さん〇〇さん、耕佑君の6名が、敦賀へ出かけ、遊んできました。

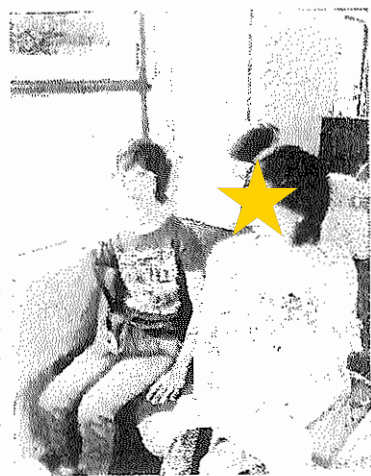
今回は、公共交通機関の利用法とマナーを学ぶこと、そして、外食や買い物をする中で、自分で選んで、自分で決める、そういう喜びを味わうことを目的として、臨みました。

まず、自分で電車の切符を購入しました。切符を無くさないようにすることも大切。必死に握り締め、電車を待ちました。電車の中では、外の景色を眺め、時々嬉しさ余って、『〇〇やな』と共感を求め、声を張り上げる場面も……(汗)

敦賀駅からは二キロの道のりを汗を垂らしつつ闊歩。顎も落ちるほどのヨーロップ軒名物・カツ丼セットが待っているのですから、頑張らずにはいられませんよね。久しぶりのソースカツ丼は、本当に美味でした。

腹ごしらえした後は運動！少々重い足取りで平和堂目指して練り歩き、思い思いの買い物や飲食を楽しみました。

美味しいものを食べ、好きなものを購入し、楽しい一日。それに四キロを歩き抜いた、みんなのぐったり感漂う帰路の車中、パンパンの足は、何より達成感と運動不足を感じずにはいられないものでした。(浦)



※JR小浜線車中にて

ぼくら目標の
Objective City ①

小浜市総合運動場

学園から車で五分くらいのところにあるこの公園があります。広い敷地には、陸上競技場、多目的グラウンド、テニスコート、屋内多目的広場、グランドゴルフコース等が整備されています。

私たちは、天気の良いと、たびたび出掛けて、一周一四〇〇メートルのウォーキングロードを利用して健康を自認している私たちですが、ここで歩くと一段と足取りが軽くなります。

丘陵地らしいアップダウン、小鳥のさえずり、グラウンドゴルフを楽しんでいる方のはつらつとした動き、何もかもが素敵です。

ただし、休憩場所や木陰や遊具がもう少しあれば、もっと好きになれるんじゃないかと、思ったりもします。

そういう訳で、ぼくら目標の素敵度☆☆☆☆ ということではないでしょうか。(岩)

リレーで紹介
ニエーエエエ

中川さんが高下さんを紹介

みなさん、ご覧ください。高下さんの容姿を！素敵でしよう？それにこのお・カ・オ。容姿端麗とは、まさに彼女のことを言うのですね。巷では、姿、形は良くても心は……と仰る方もありますが、そんなことはありません。彼女は困っている人がいると自然に、ホント！ごく自然にサラッと補ってくれるんです。ネツ、すばらしいでしょ。♡ “そんな高下さんをよくしてくね。”

高下さんが野瀬さんを紹介

野瀬さんを一言で表すと“やさしい”です。利用者さんに対しても、職員に対してもやさしいです。そんな野瀬さんですが、七夕の短冊に“人に対してもっとやさしくなれますように”というよう

なことを書いていました。それを見て私は、『今でも十分やさしいのに……』と思いました。ときには厳しいところも見せてください。

野瀬さんが三谷さんを紹介

三谷さんの第一印象としては、“今時の子”という感じの雰囲気を持った方です。話しやすく、誰にでも楽しく接する優しさ、いけないことは、はっきりと注意をする強さを持っています。また、理容の技術を生かし散髪をする彼女は利用者さんから喜ばれています。自分の特技を人のために進んで提供することのできる素晴らしい方だと思います。

三谷さんが中川さんを紹介

中川さんはとても元気でパワフル。そして、優しくチャーミングで素敵な女性です。いつも元気でニコニコ。周りにいるみんなが中川さんの笑顔に癒されます。保育士さんということもあって、よく利用者のみんなにいろんな童謡を歌ってあげてる姿を見かけます。みんなとっても嬉しそう。そして、中川さんも楽しそうです。

そんな中川さんの私から見たイメージは“太陽みたいな方”です。その明るい笑顔でこれからもみんなを照らしてください。

